

はばたけ

東京都社会福祉事業団
東京都八街学園
「はばたけ」

令和2年度 第3号
(通算 第52)

令和3年 2月 25日発行

〒289-1103 千葉県八街市八街に151 ☎043-443-1021 FAX 043-443-7215

URL <https://www.jigyodan.org/yachimata-gakuen/> E-mail info@yachimata-gakuen.jp

園長挨拶

今年の冬は、厳しい寒さに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言の発出により、児童や職員も今まで以上に制限された生活を余儀なくされるなど、まさに試練の冬となりました。

こうした中、感染拡大防止策を徹底しながら様々な園内イベントを開催しました。中高生を対象としたバスケットボール大会、小学生・幼稚園児を対象としたカルタ・百人一首大会では、真剣な眼差しをした子供たちによる白熱した戦いが繰り広げられました。恒例のハロウィンイベント、クリスマス会では、お菓子やプレゼントをもらって大喜びの子どもたちのはじける笑顔を見ることができました。

現在、学園では、幼稚園年長一名、小学六年生九名、中学三年生五名、

高校三年生四名が、新しいランドセルの購入や学生服のオーダー、就職に向けての自立生活指導等、進学や就職の準備を着々と進めております。

さて、昨年度に引き続きより質の高いサービスの提供を目指し、「福祉サービス第三者評価事業」を受審しましたので、結果をお知らせいたします。

「特に良いと思う点」として次の三点を高く評価いただきました。

第一に、個性や主体性を尊重した支援の中で、子どもたちが行事やイベントに協力して取り組み、皆で達成する喜びを実感している。

第二に、入所時から卒園後の生活を見通して自立に向けた支援を行い、アフターケアの充実に取り組んでいる。

第三に、職員と子どもが人権擁護について一緒に考え、相互の理解を深め信頼関係を高めている。

学園としては、受審結果を踏ま

え、特に良い点については継続して取り組み、一層の内容の充実に努めるとともに、改善すべきところは改善し、利用者サービスの更なる向上を図ってまいります。

なお、当園では非常勤職員（施設サービススタッフ）を随時募集しております。子どもたちの成長をお手伝いし、子どもたちと共に成長できるやりがいのある仕事です。詳細は当園ホームページに掲載しておりますので、ご興味のある方は是非ご覧の上、お気軽にお問い合わせください。

今後とも、ご家族の皆様や地域の皆様、そして、関係機関のご協力を頂きながら、新しい年を実り多き一年にしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

園長

星野 敬雄



ハロウィン

年々日本でも大きなイベントになってきているハロウィン。今年も園内でスタンプラリーイベントを開催しました。

子どもたちは、この日のために仮装素材を購入したり、寮にあるものを工夫して手作りしたりと、一生懸命準備をしていました。当日は、皆思いの仮装に身を包み、「トリックオアトリート！」を合言葉にスタンプを集めてお菓子を貰っていました。

(職員 若林)

「たのしかったよ！またやってね！」(児童Tさん)



ハロウィンは、ずっと楽しみにしてきました。おかしもあるし、仮装も出来るし。学校から帰ったらもう大忙し。着替えて、眼がかわいくても、メイクしたら顔がホラー。そのまま事務所に入ったら、もうお祭り。写真を撮ってもらい、スタンプも3つゲットして、おかしもらって。コロナの中、行事を作ってくれたのがうれしくて、来年は、コロナあるかわかんないけど、もっとクオリティーが高いのができたらいいと思います。とにかく楽しかったです。みんなも、そう思ってるでしょう。(児童Sさん)

カルタ・百人一首大会



強い相手がいっぱいいて、勝てるかどうかわかりませんでした。勝てたのは、練習をしたおかげだと思います。練習しなかったら勝てなかったと思います。
(優勝者の一人)



年明け最初の行事でした。カルタでは小学生と、幼児さんが白熱した戦いを繰り広げました。札を取っては取られ、取り返しての攻防は、息をする暇も与えない戦いでした。札が少なくなるにつれて児童の顔も引き締まり、読み札を担当した職員の手が震えるほどでした。
百人一首では小・中学生で試合が行われました。事前に練習をしてきた児童も多く、本格的な試合となりました。トーナメント形式で行われ、一試合、一試合に緊張感が走り、まるで、『ちはやぶる』を連想させるかのようでした。
新年になっても八街学園は活気に溢れています。(担当 早川)



バスケットボール&ドッジボール大会

十一月末に園内でバスケットボール大会を開催しました。多くの児童が練習を重ね、当日は子どもたちにもやる気が溢れていて、職員も気持ちが入りました。子どもも大人も全力で試合に臨み、大きなトラブルや怪我もなく大会を終えることが出来ました。(担当 水野)

練習からもっとちゃんとやればよかったなと思ったけど、大会は楽しかったです。
大人も入ると結構盛り上がるのでまたやりたいです。
(児童くん)



今年にはコロナウイルスの影響により、誠に残念ながら江戸っ子杯のドッジボール大会が中止となってしまいました。しかし、児童の闘志を燃やす為にも、八街学園では園内にてドッジボール大会を開催しました。(担当 早川)

何回も練習をして、喧嘩することもあったけど最後は皆で力を合わせて優勝することが出来たのですごく嬉しかったです。またやりたいです。
(児童くん)

映画鑑賞会

十月に八街学園の会議室で映画鑑賞会を行いました。コロナウイルス感染対策として、人数制限、マスクの着用、こまめな消毒や換気、空気清浄機を設置しました。

本物の映画館のような臨場感を味わえるように会場内の照明やスピーカー、プロジェクターにも力を入れました。上映中はリラックスした状態で最後まで映画を楽しんでいた様子でした。

上映後には、「また映画鑑賞会やってー」「違う映画も見たい！」との声も多くあり、嬉しかったです。いやあ、映画って本当にいいもんですね〜

(映画評論家 棟担当 谷合)



Xmas夕食会

今年のクリスマス会は例年同様、寮のみならずクリスマス会をおこないました。チキンやケーキなどを食べて楽しんで後には、ビンゴ大会等で盛り上がりました。事務所派遣のサンタクロース一行も到着し、プレゼントを手に記念写真を撮りました。今年クリスマス会初参加の子どもたちに、感想を聞いてみました！
(職員 若林)

ビンゴ大会がおもしろくて、チョコがおいしくて、ご飯がおいしくて、楽しかった。(児童Aさん)

ビンゴで鬼滅の人形が当たったから、うれしかった。ケーキおいしかった。(児童Eさん)

ビンゴで福豆のぬいぐみがもらえてうれしかった。ケーキおいしかった。善逸が来たから次は炭治郎が良い。(児童Yさん)

八街学園を退所した皆様へ

学園を出て、一人暮らしをしたり、家庭に戻ったりなど様々な方がいらつしやると思っています。八街学園はそんな退所者の皆さんに、アフターケアとしてずっと関わっています、何か手助けが出来れば、と思っています。

困ったことだけではなく、「話を聞いてほしい」、「なんとなく電話してみただけ」、そのようなちょっとしたことで大歓迎です。

もしかししたら、転勤や退職で知っている職員がいらない、ということもあるかもしれません。そういうときは、アフターケアの担当職員もいます。
みなさんの連絡を待っています。

★フレンドホーム(家庭生活体験事業委託家庭)を募集しています。

八街学園で暮らしている児童の中には、夏休みや冬休みなどに、自分の家庭に帰れない児童がおります。

そこで、みなさまのご家庭に夏休みや冬休み、あるいは週末などに、児童を家族の一員として招いてもらい、家庭生活を体験させていただけるとのボランティアを募集しています。期間は1日から7日程度で、概ね3歳から12歳までの児童が対象となります。

★学習ボランティア(小中学生対象)を募集しています。

小学生・中学生を対象に、個別あるいは、グループでの学習をお手伝いして頂けるボランティアを募集しています。

教育関係者・学生・および教育に関心をお持ちの方など、是非ご連絡ください。お待ちしております。

★遊びを通じてのボランティア(小中学生以下対象)を募集しています。

資格等は問いません。是非ご連絡ください。お待ちしております。

連絡先

043-443-1021

ボランティア担当・平井まで